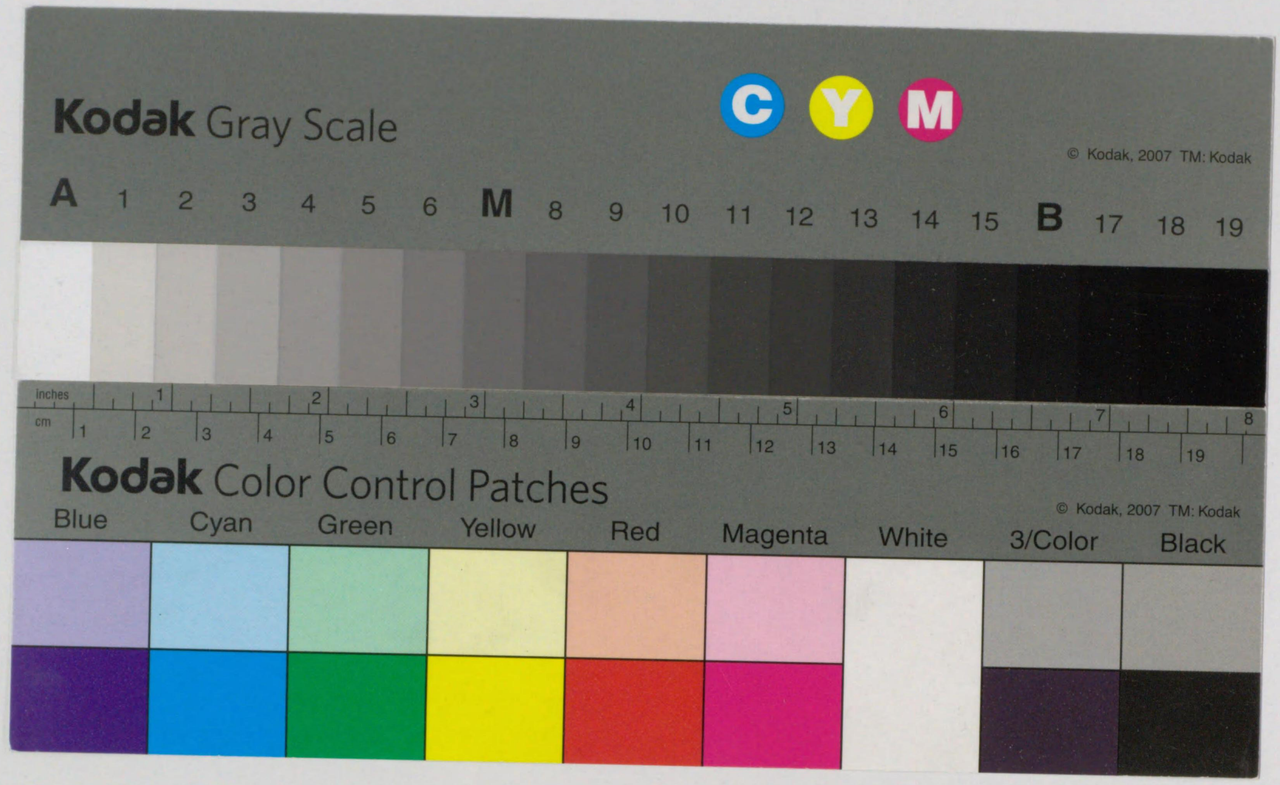

740-101
1200501591885
740
101

最近暹羅に於ける政治經濟情勢

暹羅室訳

740
101

參考資料（第五十七編）

最近邏羅に於ける政治經濟情勢

（昭和十三年一月發行）

邏羅室

740
101

目次

大命再拜受に際し全國民に訴ふ　遥羅國首相　ピヤ。パボン述　1
新興遥羅の軍備を語る　國防相ルアンピプン述　8
戰爭は遥羅を發展させる　サイアム。レビュウ紙　12
遥羅警察制度の大改革　サイアム・クロニクル紙　14
日支事變中期に於ける日遥貿易の消長　バンコツク・タイムス紙　19
遥羅に於ける通貨準備高　遥羅大藏省　20
遥羅國民の軍備熱と國防獻金　バンコツク・タイムス紙　22
遥羅産大豆は滿洲大豆に劣るか？　バンコツク・タイムス紙　24
日支事變と遥米輸出狀況　バンコツク・タイムス紙　26
盤谷市場主要商品標準相場表（十二月末）　遥羅商工會議所

大命再拜受に際し全國民諸君に訴ふ

暹羅國總理大臣
ピヤ。パホン述

（昭和十二年十二月廿二日於盤谷放送）

敬愛なる全國民諸君

諸君は既に昨夜（十二月二十一日）のラジオニュースに據つて、今回余が陛下の御優詔を辱ふし再び國務總理に就任せし事を御承知と思ふ。從つて余は本日國務總理拜受の經緯に關し一言申述べて見度いと考へて居る。

卽ち余は官界に在る事旣に三十二年の經歷を有して居る。而して最後の四ケ年余は國務總理の重任に當つて居る。然乍ら最近余の健康は著るしく衰へ絕へず宿痾の喘息に惱されて居る。余は現下の國事多端の秋に際し、余の如き老聾をして國務に當らしむるは其當を得ざるものと痛感して居る。

而して現在新興の意氣に燃ゆる邁羅國の發展を顧みる場合、おもむろに後進に道を讓り以て新進政治家に依つて充分手腕を振はしめ、新興邁羅をして愈々發展なさしめ度き見地よりして、余は今期議會の終了を待ち骸骨を閣下に乞奉りし次第である。

然るに一度び此報傳るや、國民議會の各議員並に無血革命に協力せる同志と更に一般民衆は、再三熱心に余の再出馬を懇請して止まなかつたのである。

此處に於て余は之等余に對する過分な尊き御期待を愼重に熟慮せし次第である。其の結果余は次の結論に到達したのである。

卽ち一身を犧牲にして國家に御奉公すべきか、自己の余生を樂しむべきやの二途に直面したのである。然乍ら現下の狀態よりして一切の私事は捨て國家への御奉公をなすべき事が陛下に對しての忠誠であり、國民諸君に對しても報ゆるの途であると確信し、此處に大命を再び拜受せし次第である。申す迄もなく再び大任を拜受せし上は、全力を擧げて國務の遂行に當り、遍羅國家をして益々發展なさしむべく努力する考へである。

閣僚並に國會議員及官吏諸氏は共力一致して余の政策の支持に當られん事を衷心希望して止まないのである。

今や我國は世界の混沌たる狀勢に關聯して非常に重大なる立場に直面して居るのである。依つて國民も終始余の政策に從ひ一路難局打開し、邁羅國發展のために御協力あらん事を切望する次第である。

新興邁羅の首相たるピヤ。パボン氏の卓越せる才能と識見とは、單に同國のみならず歐洲の著名なる政治家に伍して聊かの遜色見せない現代一流の政治家である。而してその風貌は日本の西鄕南洲翁を思はしめるものがあるが、同氏も又南洲に私淑し其昔日本に留學せし時代、常に南洲翁の傳記を愛讀致し居つたそうである。

新興暹羅の軍備を語る

國防相ルアン。ピプン述

（サンデー・タイムス誌）

近年極東に於ける動きの中で、最も注視せられつゝあるは、日本と暹羅の動向である。暹羅は亞細亞の盟主日本に次いで、南方亞細亞唯一の獨立國たる誇を維持せんが爲、半世の永きに亘る白色人種の壓迫と桎梏より脫却せんとし、その運動は正に白熱化されんとしてゐる。從つて其の動きは日本に次ぎ實質的に重大の意義を有してゐる。

最近暹羅は世界に於ける軍備擴充の影響を受け、暹羅も又軍擴の一路に邁進してゐる。卽ち先づ以て盤谷の東方百五十粁の地點に當るSatanibに海軍根據地を建設し、次いで盤谷の北方百五十粁の舊都Loburiに近代的裝備を有す新兵營を建築し、又盤谷の北方約二

十哩の Don Muang 飛行場にある暹羅國空軍の本部　大規模なる擴充を計畫し、何れも其の工事は目下進捗中である。斯かる軍備の實現は現下の世界情勢下にあつては暹羅に於ても又必然的なものである。然乍ら在來殆んど無價値に等しい軍備を有して居た暹羅が全豫算の二十%に近い國防費を支出し、鋭意軍備の擴充に努力しつゝあるは、一つの大きな轉換である。

從つて世界に與へる反響も大きい。以下暹羅國軍備に關する全貌は本誌記者が國防大臣 Luang Bipul Luang Bipul 氏との會見に於て得た結果である。

府中の最有力者であると共に世界に於ける強力政治家の一人である。彼が好んで常に着用するゲートルの軍服姿は、堂々四邊を拂ひ恰も新興暹羅の陸軍を雙肩に擔ひ居るが如き感がある。

彼は記者の種々な質問に對し、先以つて世界に於ける國民主義の擡頭を論じ、終りに次の如く述べて居る。

〝余はヒツトラーやムツソリニーを模倣せんとするものではない、然乍ら余も元來武人なれば大いに強力なる實行的手腕を養はんとして常に希ふものである〟と。更に氏は軍備に就き次の如く語つて居る。

前記海軍根據地建設は既に着工以來二年を經過してゐるが、此れが完成には尚數ケ年を要する。Satabib に關しては最近是れに至る道路が完成を見るに至つた次第であるが、これが根據地建設工事の進捗は交通機關不完全のため以外の時間を費さざるを得ない現狀にある。而して邏羅國海軍の編成は現在に於ては主として近代裝備と優秀なる機能とを有する水雷艇、水雷布設艇を中心とし、其の他の總數二十五隻よりなり右艦船は海軍造船廠（盤谷市附近に所在す）に近きメナム河上に投錨し、海軍の總兵員は約五千人である。而して政府は更に海軍力を擴充せんが爲め先に日本に二隻の砲艦及四隻の潛水艇を注文し同地に於て目下建造しつゝあるが、來春（昭和十三年）四月に竣成の見込である。

又政府は最近邏羅國最初の巡洋艦（約八千噸）を建造せんと計畫し之が請負入札を公告してゐるが、更に將來に於ては尚數隻の巡洋艦を增加する計畫である。

前述の日本に注文せる二隻の海防砲艦は何れも二、二〇〇噸にして八吋砲四門を有してゐる。潛水艦は何れも三二五噸にして、海上速力十八海里、潛航速力八海里である。

又陸軍方面に於ける新規計畫は現に進行しつゝある新兵營の建設である。此の新兵營には凡ゆる近代裝備が施されてゐるが、之が全施設が完成するには尚十年を要すとの事である。而して完成の暁は、歩兵、砲兵、騎兵、工兵、電信の各部隊及陸軍士官學校が之れに移轉することになる豫定である。

又常備軍隊に關し Luang Bipul 氏の云ふ處に依れば、邏羅は地方駐劄の聯隊をも併せ現在二萬の常備軍を有して居り、徴兵制度を實施してより既に十五年を經過してゐる。男子十七歳にして檢査に合格し

たる者は兵營に入りて訓練を受ける事二ケ年、其後は豫備役に編入される事になつて居る。

最近邏羅國は歐洲諸強國の例に倣ひ、青年訓練を重視し、各地に青年訓練所を新設し、現在 Yuvajon （青訓）に參加する者約六千名に及んでゐるが、其の中四千名は盤谷に於ける青年訓練所に在籍してゐる。

之等學生は悉く軍帽及カーキ色の軍服を正服として着用し邏羅國軍隊の豫備軍とも謂ふべき地位にある。

右の青訓團は志願制度であつて、又其の團員が徵兵檢査に合格して兵役に服する場合には、青訓の教練を一ケ年間受けたるものに對して、その兵役が六ケ月短縮される特典が附與されて居る。尙青訓には陸軍部と海軍部があるが、前者が現在に於ては重要視せられて居る。空軍に關しては邏羅は早くより歐洲に於ける航空界發展の影響を受け、その機能と施設とは邏羅軍隊の誇りとされて居る。而して

之等の操縦兵員は多く歐洲にて教育を受け、其の名聲赫々たるものがある。

又其の編成は二百臺の飛行機より成り、其の中には六臺の Glenn Martin 爆撃機がある。此れは亞米利加の最新式單葉機である。其他英國製及獨逸製のものがある。

Don Muang には飛行學校があり、盤谷の北方二十哩の地點に飛行場を設置し、民間飛行機にも其の使用を許可し、目下同所に大規模なる格納庫を建設中である。

暹羅國軍備に關しては以上大要であるが、暹羅の軍首脳部の有する軍備擴張方針は、決して攻撃せんが爲の準備でなく、平和を維持せんが爲の結果である。この事は暹羅はその隣接國たる英國及佛國の友好的態度に充分倚信し、現在茲に將來の恆久平和に對する自信を鞏固に持つて居るからである。

以上は記者が國防大臣ルアンビブン氏より得たる會見談の大要であ

るが、これを編輯してゐる際、はしなくも次の如き情報を得たのである。

最近パリに於て發せられたる Mans-Ocean 電報は次の如く報じて居る。

最近極東に於ける運羅の動きは、極めて之を重要視する必要があると思ふ。之に關し佛國下院は印度支那に強固なる要塞を築造すべき事を熱心に討議してゐる。國民黨代議士 Taittinger 氏は「運羅は現在三十萬の大軍を動員する機能を有して居る。吾人は之に依つて印度支那の地位を危殆ならしむる不安を感ずる次第である」と。

而して之に對し殖民相 Montet 氏は之れを反駁し、運羅には未た動員をなさんとする計畫はない。只成程軍備を強化してゐる事は事實ではあるが、之に依つて運佛の親善關係が阻害せられる事は絶對にないと信ずる次第である。

其の結果 Taittinger 氏は自説が聊か妥當ならざる點を卒直に訂正し「運羅の情勢は印度支那を中心として極めて重大なる波紋を畫がきつ

ゝあるが、堂時に之と關聯し日本が地理的に見て、極めて遉絶の近きにあることを吾人は記憶せねばならない」と述べてゐる。

戰爭は邏羅を發展させる

（サイアム・レビユウ誌）

凡ゆる國家の盛衰が戰爭に依つて支配せらるゝと云ふ事は歷史の既に說明せる處である。

今迄の世界歷史に徵するも、文化の進展と人類の發展とは、等しく戰爭が母体となり、例へばそれは個人として死を到底免かるゝ事能はざるが如くに、國家に於ても亦戰爭なるものを回避する事が出來ないことになつて居るファシズム、伊太利の獨裁政治家ムツソ

リニー氏が〝戰爭の原理は實に國家の進歩發展の哲學なり〟と述べてゐるのがそれである。

而して今や西歐に、戰雲は漠々として天を蔽ひ、世界は國力を擧げて軍備の擴充に狂奔し、眞に世界大戰の前夜を彷彿せしめ、精巧なる武器の進歩に戰爭に依つて高度の發展化を示し、錯綜せる國際關係は一國の戰禍をして更に他の一國に及ぼすべき多大の誘導性を加味し來りつゝあるのである。

期かる世界の情勢を鑑みる時、邏羅に一と度び戰禍が及ぼさんとすれば、我等邏羅人は果して能く其の禍中より超然たり得るであらうか。遺憾乍ら吾人は「否」と答へざるを得ないのである。而かも恐らく邏羅は遠からず何れかの戰爭に一と役買つて出でなければならない様運命づけられて居るのである。

果して然らばその戰爭の勃發こそ邏羅がその國家の獨立と自由を確保せしむるか、喪失せしむるかの岐路に直面することになるので

あるから、吾人は此際その避くべからざる運命を卒直に認識し且つ愼重に考究し次の對策を選ばねばならないと信ずるのである。卽ち

一、國民の一致協力
二、軍備の改良と整備
三、國家總動員準備と國防精神の高揚

これである。

誠に邁羅の歷史を顧みるも、我等祖國の發展なるものは、明かに往時我等が祖先の勇敢なる「戰爭」の結果に外ならない。然るに一度び現狀に立脚して、邁羅の軍備を眺むる時、吾人は甚だ寒心に堪えざるものを感ずるのである。

以上の如くにして今吾人の最も急務とするところは、爲政者としては社會衛生に層一層留意し、先づ國民の保健と、人口の增殖を圖り、强健なる青年を國防の第一線に送るべき方策を樹てることである。殊に人口增加こそ、邁羅發展の根本政策でなくてはならぬ。嘗

てアダム。スミスは人口の増加に對しそれは〝富と偉大〟の發展であると述べてゐる。人口の増加はアダム。スミスの云へる如く果して〝富と偉大〟の發展ならずとも現下人口稀薄なる邏羅にとつて緊急必須の條件である。

同時に又、現在邏羅の當面せる軍備の再編成に基いて、軍民爾く國防に當り、軍民等しく銃を把るべく敎養すべきである。曾て我等の偉大なる指導者ラマ第六世は云つた「常に平和を欲する者は常に戰備を怠つてはならない」と。是れこそ寔に現下の新興邏羅に對する一大警告であらねばならぬ。

邏羅警察制度の大改革

躍進日本の原動力となつて居る凡ゆる要素を吸收し、之を以て自國の建設發展に資すべく、近年邏羅は多數の青年を日本に留學せしめて居るが、更に最近同政府は、世界に卓越せる日本警察制度と其精神を會得せしむべく三名の警察留學生を日本に派遣して居る。

而して之等留學生は日本警視廳關係者の懇切なる指導を得て今警視廳警察練習所を巢立たんとして居る。

一方邏羅政府に於ては目下邏羅警察制度の面目を一新すべく大改革をなさんとして居る。卽ち其の目標とする處は、現在の警察官徵集制度を志願制度に代へ、以て國法保護の任に當て警察能力の擴大強化を圖らんとするにあるのである。

從來の徵集制度に依つて訓練された警察官は、俸給も少なく昇進の

サイアム・クロニクル紙

道も開けて居ない爲に、大部分の者は、一日も早く義務年限を終了し、自巳の欲する方面に進まんとする氣分が濃厚であるため、在任中其の職務に對し甚だ不熱心であり、從つて警察事務遂行上、幾多遺憾なる點が多かつたのである。

邏羅政府は徹集制度による斯かる弊害を認め、之に代はる制度に就き愼重審議の結果、新たに志願制度を採用すると共に、人的要素にも多大の關心を拂ひ、主として高等教育を受けたる健康なる青年層に呼びかけ、多數の志願者を得て之を訓練し、理想的な警察官として社會に送り出し、警察事務の徹底を期してゐる。やがて之等の希望に燃ゆる有能なる少壯警察官に依つて、久しく警察部内に充滿せる沈滯せる空氣は一掃せられ、茲に強く正しく明るい警察は誕生し、その積極的活動に依つて犯罪狀態の大いに改善せらるゝ時も近かるべきことは確信出來よう。

日支事變中期に於ける日邏貿易の消長

バンコツク・タイムス紙

日支事變勃發以來、排日運動に狂奔せる在邏華僑の日貨ボイコットは、之を後段に示す貿易額より見れば、さして悲觀の必要もない樣に見受られるが、彼等の日貨排斥運動の實相を知る時、今後の日邏間の貿易狀態に付ては、輕々に樂觀的立場より判斷を下す事は許されないのである。

今、彼等の日貨排斥運動の如何に執拗にして惡性のものなるか、二、三の例を示すと、事變が北支に限定されてゐる間は、實質的に大した排日運動も起らなかつたが、之が八月中旬上海に移り、更に九月上旬南支に波及するに及んで果然惡化し、南支方面より派遣されたる抗日團のテロ行爲に戰慄せる在邏華僑の殆んど全部が日貨の取扱ひを拒絶せるのみならず、日本向け商品の積込に必要缺ぐべからざる艀の調達をも拒否するに至つたのである。更に甚しきは、最

近邇羅より日本に輸入されたる邇羅米の中、或る袋には米の代りに砂或は稗が詰められ、又或るものは赤インクに依つて汚さるゝ等、言語に絶する暴狀を敢てして居るのである。

勿論、此の間に處し親日的なる邇羅政府は抗日團体の活動を嚴重に監視し、日本人に對し直接危害を加ふるが如き事に對しては極めて峻嚴なる取締りを行ふ等出來得る限りの方策を講じてゐることは注目に價する。尙確實なる筋よりの報道に據れば、最近南支方面より共産分子が多數新嘉坡に潜入し、同地の抗日運動に更に拍車を加へつゝありとのことであるが、彼等が早晩盤谷に迄侵入すべき事は、充分豫想し得る處である。

次に最近の盤谷タイムス紙上に掲載されたる一九三七年六月以降十一月に至る盤谷港日本商品輸入額及び十一月分輸入品目を示せば左の如くである。

月別	単位チカル
六月	六〇一、九四三
七月	六八五、七九四
八月	五七五、八〇三
九月	四〇九、七四六
十月	六九九、二三六
十一月	四四五、八〇三

昨年十一月中の盤谷港の日貨輸入額

輸入品目	単位チカル	輸入額
ビスケット	一一三	一六、三八〇
麥酒	七八八	二、七八八
卷煙草	〇	〇
化學工業製品		一六、三八〇
石炭		〇

染色原料	二七一
鉞力板	四四、七七四
針金	〇〇
自動車用タイヤ	一、二八八
自動車用チューブ	〇
自轉車用タイヤ	〇
自轉車用チューブ	〇
香水、コスメチック	三八七
繪具類	一一、四〇三
化粧品類	〇
罐入煉乳	〇
粉末ミルク	〇
留釘	二一、一八一
マニラ繩	〇

化粧用石鹸	一、	六〇五				
棒鋼			八、	六三〇	〇	〇
茶						
白麻布	二三、	八九七				
寒冷紗	一三、	一二二				
白綿織シャツ地	一七〇、	四一八				
鼠綿織シャツ地	六五、	三七四				
綾リンネル(染色セル)	三一、	九七一				
色毛糸	一〇、	三九三				
レイヨン	一〇、	八三七				
カタン糸(ミシン用)	一〇、	九八四				
合計	四四五、	八〇三				

羅馬に於ける通貨準備高

羅馬大藏省

最近羅馬大藏省は昭和十二年度九月末現在に於ける國庫準備高に關し次の如く發表して居る。

即ち九月末日現在の紙幣流通高は、總額一四三、四三二、四九八チカル（八月末日現在に於けると同額）であり、昨年九月末日現在に比し九、九〇〇、〇〇〇チカルの增加である。亦九月末日現在の通貨準備高は一六三、八五六、〇三六チカル（八月末日現在に於けると同額）であり昨年九月末日に比し九、九〇〇、〇〇〇チカルの增加である。

右通貨準備高の內譯は次の如くである。

英貨有價證券　九、八五九、一三八チカル

支拂期日一ケ年以上　二七、五〇〇、〇〇〇〃

其他

英貨コール　八三、一二四、八三四千カル

鉄　貨　一二〇、四八三、九七二〃

邏羅國民の軍備熱と國防獻金

四三、三七二、〇六四

一六三、八五六、〇六三

バンコツク・タイムス紙

最近邏羅國民間に於ける軍備擴張熱は驚く程の發展を示しつゝある。之に關聯し當事者側に於ても機會ある毎に、某國に對する失地回復熱をあふりつゝあるが、それに反影して全國より軍備充實の獻金する者も多數を數へ、國防省が受付けたる獻金額は昨年末三ヶ月間に八十萬鉄の多額に上つて居る。

而して國防省に於てはこの國民の赤心を有意義に表はすべく最近右用途を次の如く發表して居る。

一、陸軍關係	
甲高射砲	四、三四二、一九
乙一般兵器	二〇九、一一八、五二
丙電信隊	六、二六三、五三
二、海軍關係	八四、六九〇、〇二
三、空軍關係	三四〇、四八八、二四
四、防毒具	二六、一五六、九四
五、軍備宣傳	一二三、〇〇
六、青訓運動	一、五九五、〇八
七、アナンダマイルド衛戍病院	一〇〇、四六六、七四
計	七七三、二四五、二五

邏羅產大豆は滿洲大豆に劣るか？

バンコック・タイムス紙

最近華僑系日刊新聞 Wah Chae Jit Po は去月左の如き記事を掲げて居る。

「最近新嘉坡の支那華僑は現に取扱ひつゝある大連輸出の大豆の代りに、邏羅產のものを購入する目的で來邏したるが、邏羅產のものは、滿洲のそれに比し品質が劣等なる爲、結局其の商談は不成功終れり」

之に對し邏羅商務省は次の如き辨駁を試み邏羅產大豆の品質を說明してゐる。

「最近邏羅產の大豆が滿洲產に比し比較ならぬ劣等である旨を傳へてゐる者があるが、それは明かに誤りである。邏羅大豆の眞價は決して滿洲產最良のものと比して遜色なきものであると云へる」

而して商務省は邏羅產大豆の眞價に對し、之を證明すべく最近國立試驗所へ之を送付の上研究せしめてゐるが、其結果次の如く發表してゐる。

成分	滿洲産大豆	遞羅産大豆
水分	一二、一六%	一一、〇八%
石灰分	四、五九〃	四、八二〃
類似蛋白質	三七、一二〃	三四、〇八〃
脂肪質	一七、四九〃	一八、六八〃
炭水化分及纖維質	二八、六四〃	三一、三八〃

註　右の分折に供したる大豆はチエンマイに産したるものであつて、又滿洲産大豆（滿鐵の一等品）の分折結果は「滿洲時論（Contemporary Manchuria）」に掲載せしものである。

740
101

日支事變と遥米輸出狀況

バンコック・タイムス紙

日支事變の勃發と共に遥羅米の對支輸出全く杜絶するに至つたが之に次いで遥羅米の大量輸出市場であつた香港も又、事變の影響を受け、その需要は著しく減少してゐる。其結果遥羅に於ける遥米輸出商は、何れも多量の在庫手持品を有し、其前途を悲觀してゐる。

然乍ら之が減少の原因に對しては、單に事變の結果に依るものにのみあらずして、他の一つの重要なる原因は、香港市場に於ける遥羅米の價格が近來上向にある事であつて、從つて之等關係者は他國米の買付に汲々としてゐる爲、その需要が減少したものである。

右に關し、遥羅經濟省商務局長プラモン氏は次の如く語つてゐる。

「現に遥羅米の大量輸出先たる香港市場が不況な狀態におかれてゐる事は事實であるが、然しそれを以て尙將來に迄悲觀を及ぼすべき事は妥當でないと思ふ。これは要するに一時的現象であつて、やが

740
101

て遥米の眞價を認識すれば解決せられる問題だと思ふ。

尙最近の遥羅米の輸出狀況によれば、香港に於ける減少は新嘉坡市場の需要增加によつて補はれ、又更に近く玖馬の遥米輸入は遥米の輸出貿易に對し、近き將來の輝しい約束を示すものである」と、尙香港駐在遥羅商務官の通報に依れば、事變以來同地に避難せる支那人の數は約六萬を算してゐる。又新嘉坡に於ける支那人避難民の數は多數に上り毎船船は之を滿載してゐるため今の處確實なる數は不明であるが、その結果として之等避難民の食料として數千ピクルの遥羅米が新嘉坡へ向け輸出せられてゐる。

740
101

盤谷市場主要商品標準相場表(十二月末現在)

盤谷商工會議所

品目	單位	價格
遏羅米		
極上白米(碎米5%)	Iピクル(60斤)	3.95 チカル
上等白米(碎米5%)	〃	3.85
普通一等白米(碎米5%)	〃	3.70
白米(碎米I5%)	〃	3.60
白米(碎米25%)	〃	3.50
特別A1碎米	〃	3.20 3.30
普通A1碎米	〃	3.I5
C1碎米	〃	2.70 2.80
C3碎米	〃	2.50 2.55
碾割米	〃	2.I0
家畜類		
豚 大	I00斤	30.00 33.00
小		24.00
牛 中	I頭	30.00

740
101